

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646



アジア大会 金メダルを報告

韓国で開催された聴覚障害者の「アジア太平洋ろう者競技大会」の硬式野球に日本代表として金メダルを獲得した三野町の手話講師小笠原宏さんが、6月18日、市役所を訪れ、俵市長に優勝を報告しました。小笠原さんは、全3試合に出場し、9打数4安打3打点と活躍。「日の丸の重みを感じました。決勝で韓国を逆転サヨナラで勝ったときは頭が真っ白になりました」と語り、俵市長から祝福を受けると、「これからも野球を続けていきたい」と笑顔を見せました。

福祉まつりが東祖谷で開催

自分の地域は自分で守ることをテーマに、東祖谷地区住民協議会連合会主催で第1回東祖谷福祉まつりが6月24日、祖谷の歴史館で開催されました。地元の13地区福祉協議会が座談会の中で、身近な防災の問題を地域福祉につなげようと開催されたもので、日本赤十字社県支部職員による防災講話や心肺蘇生実習、また起震車による震度7の地震体験や、炊き出し訓練も行われ、参加者は様々な体験を通じて防災への意識を高めることができました。



災害時宿泊施設等提供協定調印式



災害に備え、花家ホテルと協定締結

三好市と有限会社花家ホテルとの災害発生時における宿泊施設等の提供に関する協定調印式が6月15日、市役所で行われました。この協定は花家ホテルが地域貢献の一環として、介護の必要な高齢者や障害者、妊産婦や乳幼児など特別の配慮を必要とする方に、大歩危祖谷阿波温泉あわの抄を避難場所として、宿泊や食事の提供などを行うもので民間企業との協定は今回が初めてです。俵市長と坂本輝八代表取締役は、「災害に強い安全安心なまちづくりを共に目指したい」と述べました。

願いを込めて七夕飾り



6月26日、阿波池田駅前において、尾本保育園児11名とその保護者らが短冊に願いを込め、七夕飾りを取り付けました。高さ約5メートルの大きな笹2本に、たくさん願い事を書いた短冊や折り紙などで作った飾りをつらつらといねいに結び付け、「願い事が叶いますように」と大きな声で園児らは七夕様をお願いをしました。その後、駅の構内で園児の発表会もあり、七夕飾りとともに、駅を訪れた乗降客を楽しませました。

黒川谷でホタルまつり



6月16日、山城町のほたるの里公園で、第42回黒川谷ホタルまつりが行われました。地元バンドによるライブや、うどん・焼きそばなどの各種バザー、じゃんけんゲーム大会や豪華景品が当たる抽選会が行われ、まつりを楽しみにしていた子どもたちや家族連れで賑わいました。数が少なくなっていたホタルも、今年は市内各地で見ることができたようです。来年またホタルたちが帰ってくるように、これからもホタルの居場所を守っていききたいものです。

児童ら日頃の成果を披露



三好郡・市小学校体操発表会が6月6日、池田総合体育館において開催され、22校475人の児童が参加しました。子どもたちは、友達とはげまし、競いあいながら毎日積み重ねてきた練習の成果を力いっぱい発揮し、大きな会場にも負けない堂々とした素晴らしい演技で鉄棒や跳び箱、マット運動を披露しました。会場には、たくさんの保護者などが応援にかけつけ、頑張る児童らに大きな拍手を送っていました。

三好市の旬の味をお届けします

全国各地にふるさとの味覚をお届けする、三好やまびこふるさと会の春の特産品の発送が、6月15日、三好市分庁舎で行われました。三好市の旬の味を楽しんでもらおうと、新茶やよもぎ入りカステラ、味付ぜんまいなど、市の特産品ブランド「三好の逸品」の中から9品目が丁寧に箱詰めされ、市出身者など全国251人に発送しました。同会は年末にも特産品の発送を予定しています。お問い合わせ先▽三好やまびこふるさと会事務局（電話72-7645）



親子でおいしいお弁当作り

三好市保健センターで6月26日、親子食育教室が開催されました。この日は、池田町と井川町の保育所などに通っていない在宅の親子17組が参加して、お弁当作りを行いました。子どもたちはお母さんと一緒に包丁を使って野菜を切ったり、うずら卵とミニトマトをピックにさしたり、おにぎりをにぎったりしました。出来上がったおにぎりやおかずは、持参したお気に入りのお弁当箱に彩りよく盛りつけ、その後みんなでおいしく味わいました。